

施設台帳管理システム用データ作成要領

（目的）

- 1 この要領は、春日那珂川水道企業団が発注する工事及び修理、保守点検等（以下「工事等」という。）における施設台帳管理システム用のデータの入力、作成及び提出方法並びに写真の撮影方法及び提出方法を定めたものである。

（対象）

- 2 春日那珂川水道企業団が発注する工事等の契約の相手方（以下「請負業者等」という。）は、本要領に基づき、施設台帳管理システム用のデータを作成のうえ、完成図書等と一緒に提出すること。

（データの入力、作成及び提出方法）

- 3 請負業者等は、工事等の情報を様式1「入力票(工事・修理・保守点検)」及び様式2「入力票(設備)」に入力すること。
- 4 様式1及び2への具体的な入力方法については、別紙「様式入力方法」を参照のこと。
- 5 データを入力した様式1及び2は、CD-Rにて提出すること。

（写真の撮影及び提出方法）

- 6 請負業者等は、工事等の写真を撮影し、CD-Rにて提出すること。
- 7 撮影箇所は以下のとおりである。（該当箇所がわかるよう撮影すること。）

（1）施設、設備、機器共通

- ① 全景(対象全体がわかるもの)
- ② 新設、更新、取替、修理した箇所

（2）設備、機器共通

- ① 銘板(設備や機器本体に能力や仕様が記載してあるもの)
- ② 交換部品
- ③ その他担当者が必要と判断したもの

- 8 撮影は形状、寸法、位置等が判別できるように一定方向から撮影し、写真は横向きとする。
- 9 写真のデータ形式はJPEGとする。また画素数は 300 万画素程度とする。なお写真は単体とし、アルバム形式のようにまとめないようすること。